

## MICRONIX スペアナ用PCロギングソフトの活用

2018/6

E-mail micronix\_j@micronix-jp.com

## ◇ロギングソフト(MAS510)で収録したログデータをCSVファイルに変換する方法をご紹介いたします。

## [アプリケーション ~\*Application\*~]

ロギングソフトウェアとは、スペクトラムアナライザ(MSA500シリーズ)をUSB通信によりPC制御し、スペクトルデータを長 時間収録するためのPCアプリケーションソフトです。昼夜に亘る異常信号、妨害、干渉電波などの監視や、長時間の無人 データ記録に最適です。ログ(スペクトル)データはバイナリ形式で収録されますので、CSVファイルに変換することで、 Excelや他ツールで活用することができます。

> アプリケーション事例■2.4GHz帯無線機器導入時のサイトサーベイ (http://www.micronix-jp.com/note/application/servey2.html)

## $[\mathcal{Y}]_{\mathcal{I}} = \mathcal{Y}_{\mathcal{I}} \sim *Solution * \sim 7$ 1. ログファイルの指定 ■ロギングソフトによる測定波形 MAS510 Log File Converte Log File (L): Start Frame (S): 「Browse」ボタン End Frame (E): CSV File (C): Bro MICRONIX Ver.1.00 << < Stop > >> 4tes C 4SCRN - + P<< >>P 2. 抽出フレームの指定 MAS510 Log File Converter ログファイルに記録されているフレームのうち、CSV Source エディット ファイルに出力するフレームの範囲を指定します。 Log File (L): D:¥LOG¥MSA558.mlk ボックス 開始および終了フレームそれぞれのトラックバーを左 2018/03/07 14:42:12 Start Frame (S): 右にスライドするか、またはEditボックスでフレーム番 2018/03/07 14:42:25 End Frame (E): 18 号を指定します。変更しない場合は全フレームが出 Destination トラックバー 力されます。 CSV File (C): Browse MICRONIX Ver.1.00 3. 変換の実行 MAS510 Log File Co 変換を実行します。 Source 変換中は進捗ダイアログが表示されます。 Log File (L) D:¥LOG¥MSA558.ml Bros 2018/03/07 14:42:12 Start Frame (S) End Frame (E): 18 2018/03/07 14:42:25 Converting Conversion in progress. Please wait for a while Destination [Convert]ボタン CSV File (C): D:¥LOG¥MSA558.csv Stop MICRONIX Ver.1.00 4. CSVファイルの中身 CF:センター周波数、SPAN:スパン、REF:基準レベ FG ル、SWP:掃引時間、DET:検波モード、RBW:分解 1.0000GHz CSVファイルは大きく 测定条件部 能帯域幅、VBW:ビデオ帯域幅、SCALE:表示ス 分けて測定条件部と DET SMP 100KHz 波形データ部がありま ケール、LmtLv:リミットレベル、TRACE:スペクトル 波形データ部 BW CALE 10dB/D データ点数 0.0dBm 1001 TIME す。 9.90E+08 9.90E+08 9.90E+08 9.90E+08 9.90E+6 -46.4 -69.6 -71.2 -71.2 -20.4 -61.2 -87.2 -77.2 -65.2 -73.2 -66 -63.6 -22.4 -62 -71.2 -74.8 -64.4 -65.6 -60 -76.4 -79.6 -64.8 -68.8 スペアナの測定条件および波形データ(1行目が見 出し(周波数)、2行目以降が測定日時と波形データ) 〒193-0934 東京都八王子市小比企町2987-2 URL http://www.micronix-jp.com マイクロニクス株式会社

TEL. 042-637-3667 FAX. 042-637-0227